取扱説明書

圧力IH ジャー炊飯器

品番
ECJ-XV10
（1.0L炊き）

一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

お買上げまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- この「取扱説明書」と別冊の「レシピブック」、添付の「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「レシピブック」「保証書」とともに大切に保管してください。
  特に3〜5ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　　）内の記号が色記号です。

かまど炊飯でおいしく炊き上げる

純銅釜

抜群の熱伝導を誇る純銅造りの内釜で強い火力を実現。
かまど炊飯に近い状態で炊き上げます。
（内釜は、純銅／アルミニウム／ステンレスを使った多層鋼で造り上げています。）

豪快かき混ぜ炊飯

加圧した後、一気に減圧することにより、釜底から米粒を豪快に舞い上げ、
お米のうまみを引き出します。

うまみ循環ユニット

高火力で炊き続けて引き出したうまみをうまみ循環ユニットで釜全体に
分散することで、一粒一粒がうまみたっぷりのごはんになります。

うまみおどり蒸らし

かまどの追い炊きの工程と同じように、蒸らし段階で再び加圧することにより、
内釜全体に熱を伝え、ごはんの中心までしっかり高温で蒸らします。
さらに一気に減圧してうまみ成分をコーティング。
口いっぱいにうまみが広がります。

もくじ

お使いになる前に

お使いになる前に

使いかた

使いかた

点検／その他

点検／その他

「圧力炊飯器」です 炊飯中は圧力がかかりますので、取扱いを誤ると危険です。

1.2気圧の圧力で炊飯するため圧力がまと同じ、PSマークとSGマークを取得しています。

●PSマーク

経済産業省が定めた「消費生活用製品安全法」の家庭用の圧力なべおよび圧力がまの安全基準に適合していることを示します。

●SGマーク

製品安全協会が定めた認定基準に合格したことを示し、万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、賠償措置がとられます。

安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

● **この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。**

 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

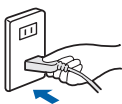
 注意 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●**本文中の絵表示の意味です。**

禁止 ⃠は、してはいけない「 **禁止** 」の内容です。	一般的な禁止 分解禁止 接触禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止
強制 ●は、必ず実行していただく「 **強制** 」の内容です。	必ず行う さし込みプラグを抜く

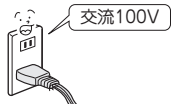
⚠ 警 告

さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む

さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因となります。

さし込みプラグは清潔にする

さし込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く。
火災の原因となります。

電源は交流100Vのコンセントを使う

交流200V・船舶などの電源で使うと、火災・感電の原因となります。

コンセントは単独で使う

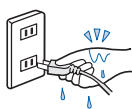
定格15A以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

外ぶたは操作ボタンに触れないよう、「カチッ」と音がするまで確実に閉める

外ぶたを確実に閉めないと、炊飯中に外ぶたが開くことがあります。
「**カチッ**」と音がしない場合は、フック部、つゆ受け部、フレーム部やストッパー部に米つぶやごはんつぶなどが付着していないか確認してください。
P.28 お手入れのしかた

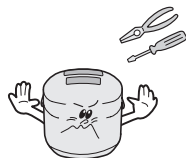
⚠ 警告

ぬれた手でさし込みプラグの抜きさしはしない

感電やけがをすることがあります。

改造はしない

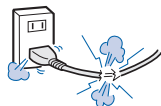
改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災･感電･けがの原因となります。

修理はお買上げの販売店または､当社指定の｢お客さまご相談窓口｣にご相談ください。

傷んだときは使わない

コードやさし込みプラグが傷んだとき、コードの一部やさし込みプラグが熱いとき、コードを動かすと通電したり､しなかったりするとき､コンセントのさし込みがゆるいときは、使用しない。

禁 止

感電・ショート・発火の原因となります。

圧力炊飯中は外ぶたを開けたり､本体を動かしたり､持ち運びしない

禁 止

やけどをする恐れがあります。

異物を入れない

吸・排気口やすき間にピンや針金などの金属物など､異物を入れない。

禁 止

感電や異常動作して、けがをすることがあります。

水につけたり、かけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。

蒸気口、蒸気ガイドに手を触れない

やけどをすることがあります。
特に乳幼児にはさわらせないよう、注意してください。

電源コードは乱暴に扱わない

電源コードを傷付けたり､破損したり､加工したり､無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

禁 止

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

フック部、つゆ受け部、フレーム部やストッパー部に米つぶやごはんつぶなどが入ったまま外ぶたを閉めない

外ぶたが完全に閉まらず、蒸気がもれたり、炊飯中に外ぶたが開いて、やけど･けがの原因になります。

禁 止

※ごはんつぶが固まると、外ぶたが開かなくなることがあります。

P.28 お手入れのしかた

子どもだけで使わせない

子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

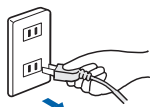
禁 止

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

さし込みプラグを持って抜く

さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のさし込みプラグを持って引き抜く。

感電やショートして、発火することがあります。

さし込みプラグを持って巻き取る

電源コードを巻き取るときは、さし込みプラグを持って行う。

さし込みプラグがあたって、けがをすることがあります。

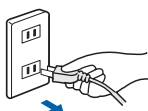
次のページに続く ▶▶▶

⚠ 注　意

お手入れは冷めてから行う

高温部に触れて、やけどの恐れがあります。

使わないときはさし込みプラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

使用中や使用直後は、内ぶた、外ぶた、フレームの金属面に触れない

特に内ぶたや内釜、フレームの金属面は高温になっていますので、やけどの原因となります。

不安定な場所で使わない

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない。
火災の原因となります。

荷重強度が不足している不安定な所では使わない

キッチン用収納棚や不安定な台など（蓋の開閉時、重量がかかります。）

荷重強度は、15kg以上のものをお使いください。

壁や家具の近くで使わない キッチン用収納棚などをお使いのときは、中に蒸気がこもらないようにする

蒸気または熱で壁や家具を傷め､変色､変形の原因となります。

水や火気の近くで使わない

感電や漏電の原因となります。
故障や製品の変形、変色の原因となります。

植込み型ペースメーカー等をお使いの方は、本製品使用にあたって医師とよく相談する

本製品の動作が､ペースメーカーに影響を与えることがあります。

持ち運ぶときはフックボタンに触れない

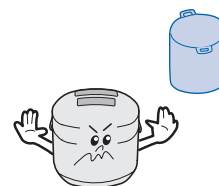
外ぶたが開いてけがや、やけどをする恐れがあります。

ハンドルを持って振らない

炊飯中はハンドルを後ろに倒しておき、持ち運びはしないでください。
蒸気でやけどをしたり、ハンドルが変形することがあります。

炊飯直後に炊飯器本体を持ち運ぶときは、蒸気口から出る蒸気に十分気を付けてください。

専用内釜以外は使わない

過熱、異常動作の原因となります。

フックボタンが重くて外ぶたが開かないときは、無理にフックボタンを押さない

無理に押して外ぶたが開くと、熱湯の飛び散りなどによる、やけど・けがの原因になります。本体が冷めて、圧力が下がるまでお待ちください。

「炊込み／おこわ」ごはんは、他の炊飯メニューで炊かない 必ず、メニューを「炊込み／おこわ」に合わせる

他のメニューは、内ぶたに具が詰まりやすくなり、外ぶたが開かない、変形・破損の原因になります。

水の多いおかゆ･玄米などは､「白米ふつう」や「高速」などのメニューで炊かない

おかゆ・玄米は、それぞれのお米選択メニューに合っていることを確認して炊飯してください。
ふきこぼれ・故障の原因になります。
設定を守って炊いてください。

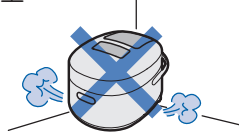
使用上のご注意 故障や誤動作を防ぐために必ずお守りください

ご使用前に・・・

次のような場所で使わない。

故障や炊飯器本体の変形・変色の原因となります。

- **直射日光があたる所**
- **油などの飛び散る所**
- **ガスコンロの近くなど高温になる所**

- **吸・排気口をふさぐような所**
  壁から10cm以内、じゅうたんやテーブルクロス、ビニール袋や紙の上

- **本体や本体のまわりは、清潔にして使用する**
  本体には機能・性能を維持するための吸・排気口を設けてありますが、この穴からホコリや虫が入ると故障の原因になることがあります。

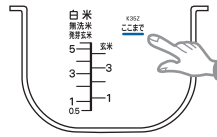
炊飯専用です

当説明書とレシピブック（別冊）に記載されている調理以外には、絶対に使わないでください。

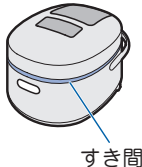
- ノリ状になる「カレーやシチューのルー」などの料理
- 急激にあわの出る「重そう」などを使う料理
- 分量のふえる「煮豆」などの豆類の料理
- 皮の付いたトマトを使う料理
- 多量の油を入れる料理
- クッキングシート・アルミ箔・ラップなどで落としぶたをする料理

内釜の『ここまで』線以上に水を入れて炊飯しない

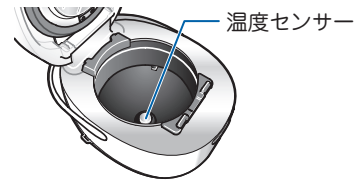
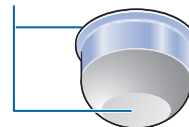
ふきこぼれなどの原因となります。

※『ここまで』線は、加える水の最大を表しています。

本体と外ぶたのすき間

異常ではありません。

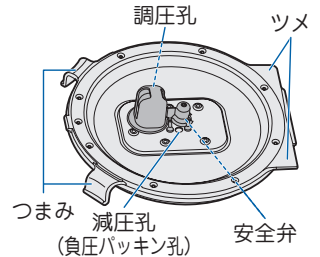
- 圧力式炊飯器のため、外ぶたのフックが確実に本体にかかるようにすき間があります。
- 炊飯中圧力により、すき間が少し広がりますが、異常ではありません。

異物がついたまま使わない

うまく炊けない原因となります。

- 内釜の外側やつば部、内ぶたパッキン、温度センサーなどに付着した米つぶや水滴は、必ず取り除いてから使用してください。

※詳しくは、P.30 をご覧ください。

うまみ循環ユニット・調圧孔・安全弁・減圧孔が目詰まりしたままで使わない

うまく炊けない原因となります。

- うまみ循環ユニット・調圧孔・安全弁や減圧孔にごはんつぶが付着したり、目詰まりしているときは、きれいに取り除いてから使用してください。
- 内ぶたのツメが折れたまま、使用しないでください。

※詳しくは、P.29 をご覧ください。

ご使用中に・・・

蒸気口を人・壁・物へ近づけない

やけどや物を傷める原因となります。

- **特に炊飯中は、蒸気口から蒸気が勢いよく出るので、注意してください。また、乳幼児には蒸気口に近づかせないようご注意ください。**
- **炊飯中および炊飯後は、外ぶたが熱く感じることがありますが、異常ではありません。**

蒸気口　熱い

ふきんをかけない

蒸気や炊飯、保温の熱により、故障や外ぶたの変形・変色の原因となります。

磁気に弱いものを近づけない

- キャッシュカード、自動改札用定期券、カセットテープなど記憶の内容が消えて使えなくなることがあります。

炊飯中は外ぶたを開けない

（炊飯中は絶対にフックボタンを押さない）

うまく炊けない原因となり、外ぶたが閉らなくなります。

- 炊飯中にやむを得ず、外ぶたを開けるときは、切／とりけし ボタンを押して、約4分間待ち、蒸気が出ないことを確認してください。
  ※詳しくは、P.16 をご覧ください。

空炊きはしない

故障や過熱、異常動作の原因となります。

電気製品を近づけない

- DVDレコーダー・オーディオ・テレビ・ラジオなどに雑音が入ったり、リモコンが誤動作することがあります。

誤って商品を落下させたり、割れやヒビが生じたりしたときは、使用を中止し、お買上げの販売店へ修理・点検を依頼してください。

各部のなまえと使いかた

内ぶた
はずしかた、つけかた P.9

うまみ循環ユニット
はずしかた、つけかた P.9

フレーム（アルミニウム製）
※炊飯中及び、炊飯後は熱くなっていますので注意してください。
お手入れのしかた P.28

内釜（内なべ）
お手入れのしかた P.30

炊飯器本体

フックボタン
押すと外ぶたが開きます。
※炊飯中は押さないでください。
（炊飯中に圧力が高まるとロック状態となり、押しても開きません。）

外ぶた

つゆ受け部
お手入れのしかた P.28

ハンドル

安全表示位置
使用上のご注意項目が表示してありますので、必ずお読みください。

さし込みプラグ

電源コード（コードリール）
- 出しかた
  さし込みプラグを引っ張ります。コードは、赤色テープ以上は引き出さないでください。
- しまいかた
  コードを少し引いてもどすと巻き込まれます。コードがねじれていますと、最後まで巻き込まれなくなります。

吸・排気口（底面）
じゅうたんやテーブルクロス、紙の上で使用すると、吸·排気口をふさいで故障の原因となります。
また、炊飯器の下に輪ゴムやゴミがあると吸い込んで故障の原因となります。

安全表示位置
使用上のご注意項目が表示してありますので、必ずお読みください。

蒸気ガイド（外ぶた上面）
- 確実に取り付けてください。

※炊飯中・炊飯直後は、高温になっていますので、触れないでください。
お手入れのしかた P.28

蒸気口

- つけかた（両側に取り付け可能）
  しゃもじ受けの凸部を本体のフックにさし込み押し下げます。
- はずしかた
  側部の ⬅ 部を押しつけて上方へ持ち上げます。

操作／表示部

表示部

お米選択ボタン

メニューボタン P.13・17・19

保温ボタン
量ピタ保温・おやすみ保温が選択できます。P.23～24

切／とりけしボタン
設定を取り消したり、全ての運転を終了します。

コントロールキー
時計合わせ・メニュー選択・お米選択・予約時刻の変更・ひたし時間の変更・マルチ調理、時刻確認をするときに使います。
P.10・13・15・17～22・24～26

ひたしボタン
ひたし炊飯が選択でき、時刻確認をするときに使います。
P.15・17～18・20・22・24・26

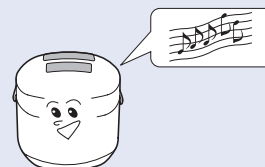
マルチ調理ボタン P.25

予約ボタン
予約炊飯が選択でき、時刻確認をするときに使います。
P.8・15・18～20・22・24・26

炊飯／スタートボタン

予約炊飯終了音（メロディ音）について

炊き上がりをメロディ音でお知らせします。
早朝の予約炊飯など終了音が必要ないときは「切」にしてお使いください。

※お買い上げ時、予約炊飯終了音は「入」に設定されています。

予約炊飯終了音（メロディ音）の入／切のしかた

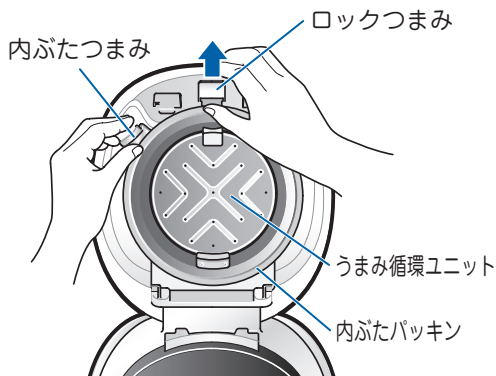
※電源プラグをさし込んで行ってください。

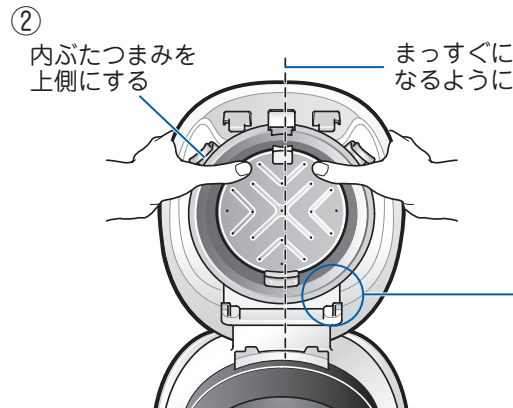
1 **切／とりけし** ボタンと
2 **予約** ボタンを **同時** に
3秒以上押す

表示部に ♪ マークが表示され、予約炊飯終了音が「切」になります。

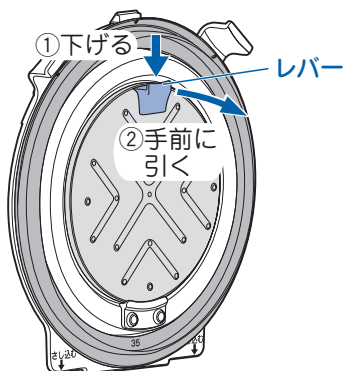
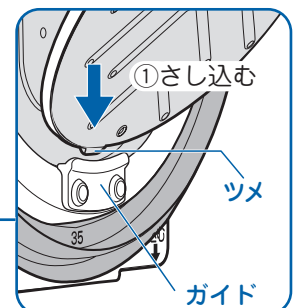
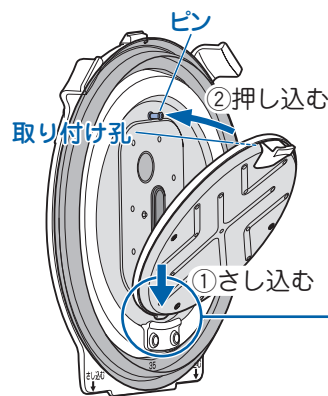
- ♪ が表示されているときに 切／とりけし ボタンと 予約 ボタンを同時に3秒以上押すと、表示部の ♪ が消え、予約炊飯終了音が「入」になります。

内ぶたのつけかた･はずしかた

● **はずしかた**
片手で内ぶたつまみを持ち、
ロックつまみを上方向に押し上げ、
内ぶたつまみを手前に引く

※内ぶたパッキンをむやみに引っ張らないで
ください。

● **つけかた**
①内ぶた下部のツメを外ぶた下部の溝にさし込む
※内ぶたの左右ツメ2ヶ所が外ぶたの左右の溝にさし込まれているか、必ず確認してください。
②上側を「カチッ」と音がするまで押し込む
※内ぶたがロックつまみで保持されていることを確認してください。

ご注意!!
※ごはんを炊くときは、必ず本体に**内ぶた**を取り付けてください。
内ぶたを取り付けていないと外ぶたは、閉まりません。
※内ぶたには、うまみ循環ユニットが付いていることを確認してください。付けないと内ぶたの上面に、ごはんつぶがたまることがあります。
＊お手入れなどで内釜、内ぶたを両方はずしたときは、外ぶたを閉めることができます。

うまみ循環ユニットのつけかた･はずしかた

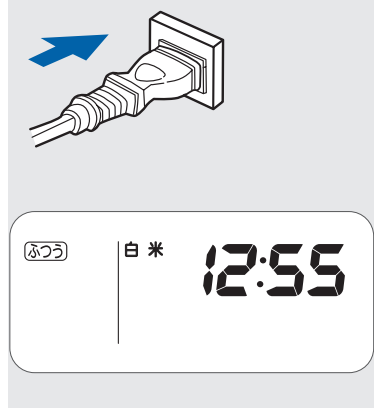
● **はずしかた**
①うまみ循環ユニットの**レバー**を下方向に下げる。
②そのまま、手前に引いてはずす。

● **つけかた**
①内ぶたの**ガイド**に、うまみ循環ユニットの**ツメ**をさし込む。
②内ぶたの**ピン**とうまみ循環ユニットの**取り付け孔**を合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込む。
※うまみ循環ユニットが、レバーで保持されていることを確認してください。

表示部について

表示部は、急激な温度変化をあたえると、表示部内部の空気の湿気が結露してくもる場合がありますが、故障ではありません。

※ただし､内ぶたや内釜より蒸気がもれている場合は､表示部に蒸気が容易に入るおそれがあります。
故障の原因となりますので､そのまま使用しないで､お買い上げの販売店にご相談ください。

時計（現在時刻）の合わせかた

現在時刻はあらかじめ標準時刻に合わせていますが、室温などにより多少ずれることがありますので、次の手順で合わせなおしてください。

1

さし込みプラグをさし込む

※24時間表示の時計です。
夜の12時は、 0:00 に
昼の12時は、 12:00 と
表示します。

2 時計合わせモードへ

1 コントロール キーの矢印のいずれかを3秒以上押し続ける

▶現在時刻の時桁または分桁が点滅します。

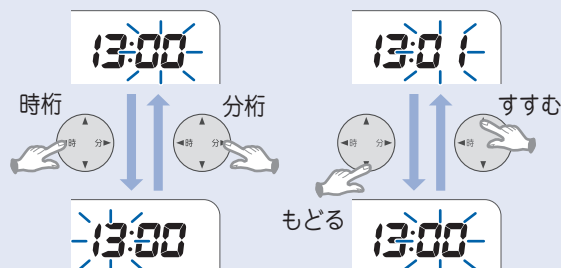
※そのまま操作をしないと12秒後に時計合わせモードが解除されます。その場合は、もう一度 2 の操作から始めてください。

3

1 コントロール キーを押して、時間および分を合わせる

▶時計合わせ操作を止めた6秒後に、時刻表示の点滅が止まって、自動的にセットを完了します。

※時計合わせの途中も、操作のない状態が6秒以上続くと時計合わせを終了します。

- 「◀」「▶」で時桁、分桁を選びます。
  「▲」「▼」で時間、分を設定します。

※ コントロール キーを長押しすると時刻を早く変更できます。

リチウム電池について（本体に内蔵）

☆**リチウム電池の役目**
- さし込みプラグを抜いても､現在時刻を表示します。
- 予約時刻の設定を記憶します。

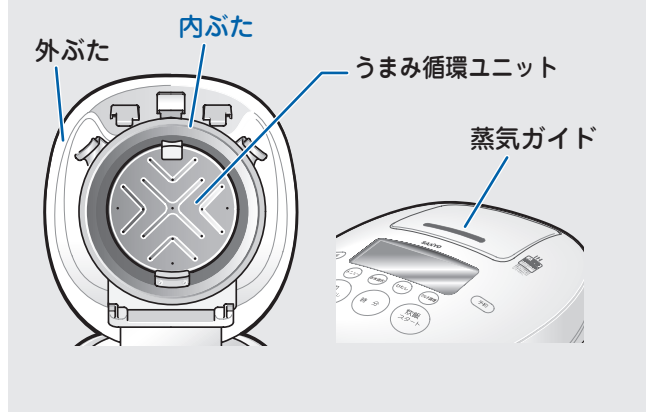
☆**電池の寿命は約3～4年（室温20℃）**
- さし込みプラグをさし込んでいる間、時計はコンセントからの電源で動作するため、電池が消耗しないので、さらに長持ちします。

☆**電池が消耗してくると**
- さし込みプラグを抜いたときに時計表示が消えたり、プラグをさし込んだとき、時刻表示が点滅したりします。**さし込みプラグをさし込めば、通常に使えます。**

☆**電池の交換**
- お客さまご相談窓口（裏表紙）にご依頼ください。
  交換した後は、時計・予約時刻を合わせてください。

ごはんを炊く前に

1 ごはんを炊く準備

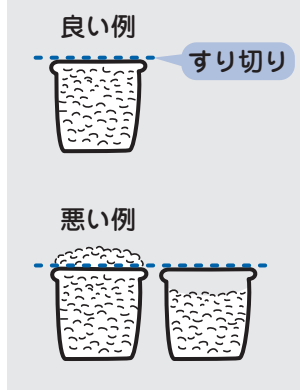
外ぶた
内ぶた
うまみ循環ユニット
蒸気ガイド

必ず、内ぶた・蒸気ガイド・うまみ循環ユニットが正しくついていることを確認する

- 内ぶたにうまみ循環ユニットが付いていることを確認してください。P.9

※**内ぶたを取り付けないと外ぶたが閉まりません。ただし、内釜、内ぶたを両方はずしたときは外ぶたは閉まります。**P.9

※蒸気ガイドが付いていないと、炊飯中にふきこぼれる場合があります。P.28

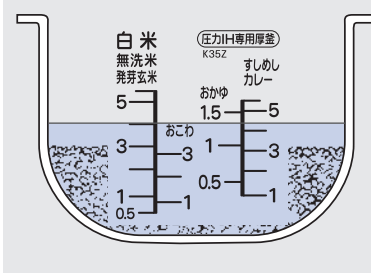
2

良い例
すり切り
悪い例

付属の計量カップでお米を正しく計り、お米を洗う

- お米に水を一気に加えて、軽くかきまぜて水を捨てます。
- お米を手でもむようにして洗います。
- 水を加えてすすぎ、そして水を捨てます。水がきれいになるまでくり返し続けます。

※内釜で洗米できます。（泡立て器等は使用しないでください。）

3

「4」カップの「白米」を炊く場合

お米の種類・メニューに合った水位目盛で、水かげんをする

- 水位目盛についてはP.27をご覧ください。
- 平らな、水平な面で水かげんをしてください。白米の場合、内釜の対面を確認しながら水かげんしてください。
- 「炊込み／おこわ」を炊飯するときは、水かげんをしたあとお米の上に具材をのせてください。むらし中に具材を入れる炊きかたはP.21をご覧ください。

※**「炊込み」の最大炊飯量は、3カップまでです。**

※おかゆの水位目盛は、全がゆ用です。五分がゆの場合は、お米の量を半分にしてください。P.27

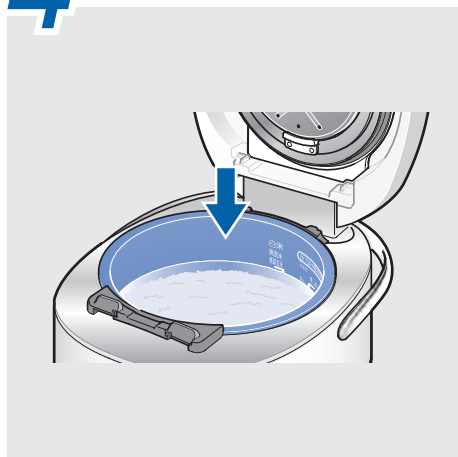
※水位目盛はめやすです。お米の種類、お好みにより水かげんしてください。

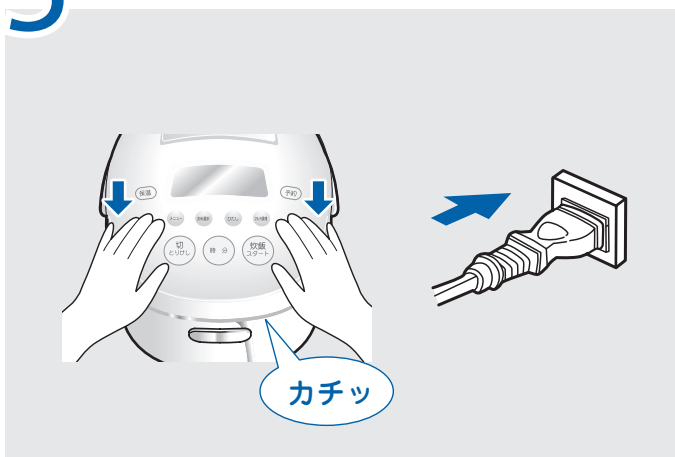
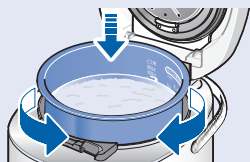
使いかた

4

内釜を炊飯器本体に入れる

- 内釜の外側や炊飯器本体内側に付着した水滴や米つぶなどは、取り除いてください。

※温度センサー部に米つぶなどがついていると、うまく炊けないことがあります。

- 内釜を軽く左右に回して、正しくセットされているか確かめます。

5

外ぶたを閉め、さし込みプラグをさし込む

- 外ぶたは**「カチッ」と音がするまで確実に閉めて**ください。

※操作ボタンに触れないように閉めてください。

※外ぶたを確実に閉めないと、炊飯中に外ぶたが開くことがあります。

※「**カチッ**」と音がしない場合は、フック部、つゆ受け部、フレーム部、ストッパー部に米つぶやごはんつぶなどが付着していないか確認してください。P.28

※圧力式炊飯器は、内釜内部の密閉度が高くなっていますので閉まりにくく感じる場合があります。

- さし込みプラグはコンセントの奥まで、確実にさし込んでください。

すぐに炊く場合 P.13
ひたしてから炊く場合 P.17
炊き上がり時刻を指定して炊く場合 P.19
「炊込み／おこわ」設定で炊く場合 P.21
使いかた

ごはんの炊きかた

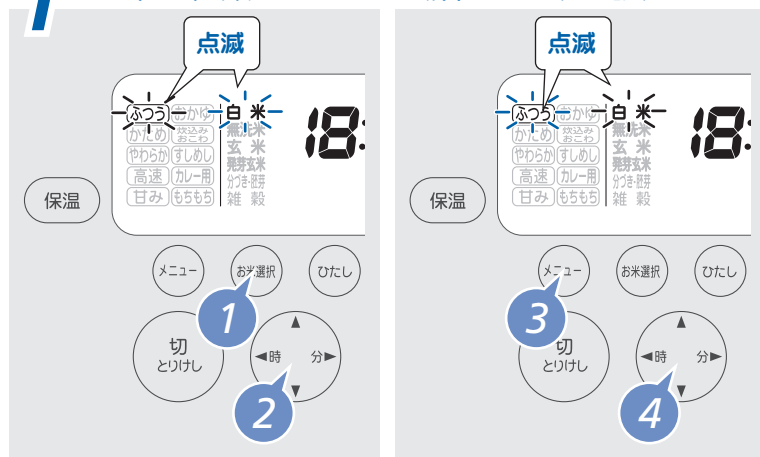
1 お米の種類／メニュー（炊きかた）を設定する

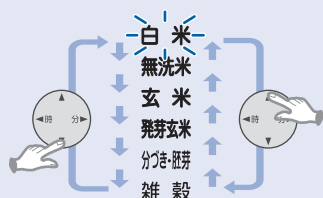
1. **お米選択 ボタンを押す**
2. **コントロール キーでお米の種類を選ぶ**
3. **メニュー ボタンを押す**
4. **コントロール キーでメニューを選ぶ**

2 炊飯スタート

1. **炊飯／スタート ボタンを押す**

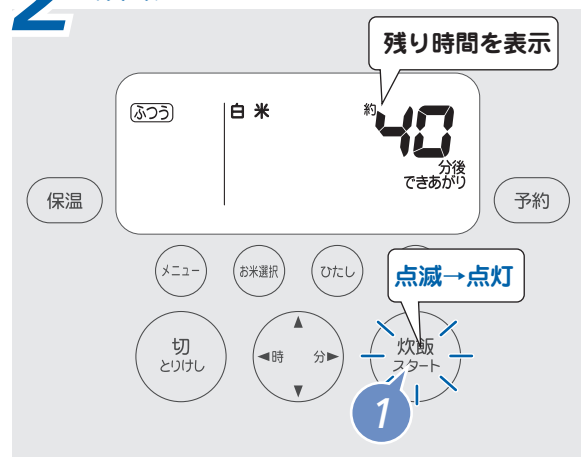
▶ 炊飯／スタート ボタンが**点滅から点灯**に変わり、炊飯を開始します。

▶ 炊き上がりまでの残り時間を表示します。**表示時間は、目安です。**季節（水温・室温）・水かげん・お米の量・電圧などにより変わります。

※「▲」「▼」を押すと↕方向、「◀」「▶」を押すと↔方向に移動します。（お米選択の場合は「▲」「▼」方向のみ移動します。）

左へ	左列	右列	右へ
もちもち	ふつう（上：もちもち）	おかゆ（上：甘み）	かため
おかゆ	かため	炊込み おこわ	やわらか
炊込み おこわ	やわらか	すしめし	高速
すしめし	高速	カレー用	甘み
カレー用	甘み（下：おかゆ）	もちもち（下：ふつう）	ふつう

※お米の種類は お米選択 ボタンを押しても選択できます。
　メニューは メニュー ボタンを押しても選択できます。

※お米の種類により選べるメニューが異なります。詳しくは、P.27 をご参照ください。

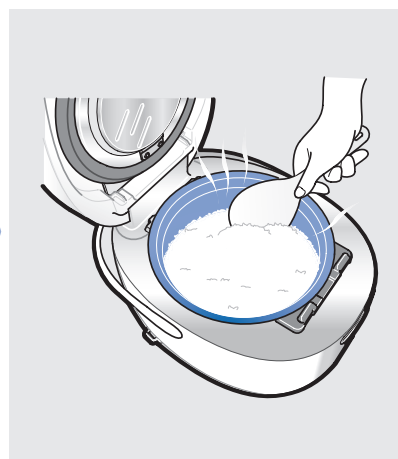
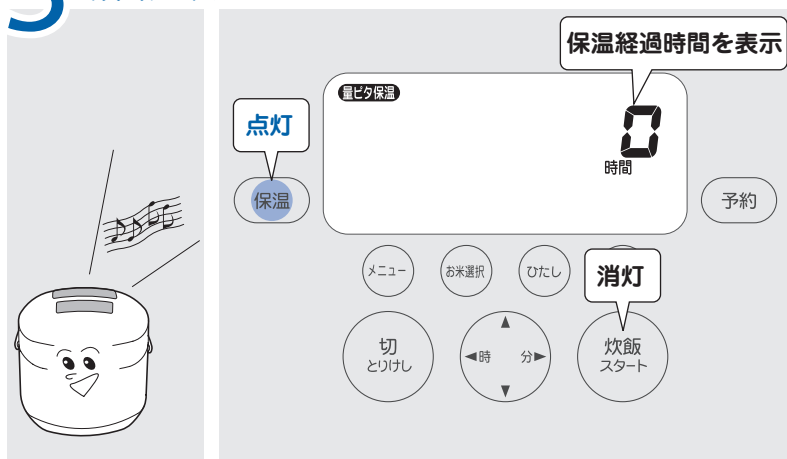
※**点滅**しているお米の種類・メニューが選択されます。

※メニューを間違えるとふきこぼれたり、うまく炊けないことがあります。

※「ふつう」「かため」「やわらか」「甘み」「もちもち」で炊飯すると、その設定を記憶しています。次回も同じ設定で炊飯するときは設定をなおす必要がありません。（ 炊飯／スタート ボタンを押すだけで、前回と同じ設定で炊飯を開始します。）

※お米選択とメニューにより表示される時間は、異なります。P.31

※メニューが「高速」の場合、炊き上がりまでの残り時間は、5分前から表示されます。

> ※内釜が入っていないとブザー音でお知らせします。（炊飯できません。）
> ※炊飯中の「カチャカチャ」音は、圧力調整をしている音です。（故障ではありません。）
> ※炊飯中は、勢い良く蒸気口から大きな音とともに蒸気が出ますので注意してください。（可変圧力炊飯の音で故障ではありません。）
> ※炊飯中及び炊飯直後は、外ぶたや蒸気ガイド、フレームの金属面が熱くなることがあります。（故障ではありません。）

3 炊飯が終わったら

次のページに
続く

▶ごはんが炊き上がるとメロディ音がなり､自動的に量ピタ保温に切り変わります。

▶保温ボタンが点灯し、表示部に「量ピタ保温」と保温経過時間を表示します。

すぐにごはんをほぐす

▶しゃもじですくうように底からほぐして、ごはん粒の周囲の水分をとばします。

※ほぐさないと、ごはんが固まってしまいます。

⚠注意

使用中や使用直後は、内ぶた、外ぶた、フレームの金属面に触れない

特に内ぶたや内釜、フレームの金属面は高温になっていますので、やけどの原因となります。

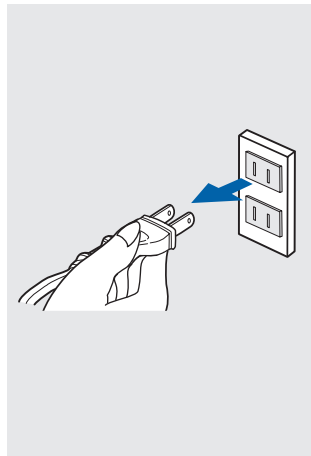
ニオイの原因となるのでご注意！！

- 「玄米」「発芽玄米」「分づき米／胚芽米」「雑穀」「おかゆ」「炊込み／おこわ」は、保温しないでください。
- 保温中は、さし込みプラグを抜かないでください。（ごはんがいたみやすくなります。）
- ごはんのつぎたし、しゃもじを入れたままの保温や冷めたごはんの保温は、しないでください。

メニューと保温について詳しくは P.23 をご覧ください。

使いかた

ごはんの炊きかた<つづき>

4 ごはんがなくなったら

ご使用のたび、お手入れを行ってください。

P.28～30

1 **切／とりけし** ボタンを押す

▶ 保温 ボタンが消灯します。

▶ 表示部は前回設定したお米の種類／メニュー／現在時刻を表示します。

さし込みプラグを抜く

- ごはんがなくなったら、安全のためさし込みプラグを抜いてください。
  なお、コンセントから抜く場合は、必ずさし込みプラグを持って行ってください。

※ 切／とりけし ボタンを押してからさし込みプラグを抜いてください。
切／とりけし ボタンを押さないでさし込みプラグを抜くと、表示部は現在時刻表示にもどりますが、再度さし込みプラグをさし込むと保温運転を再開し、現在までの保温経過時間を表示します。
保温経過時間は、30時間まで刻み続けます。

炊飯中に現在時刻を知りたいときは！！

、予約 または ひたし を押す

現在時刻が、約2秒間表示されます。

簡単炊飯について（前回と同じ設定で炊くとき）

一度炊飯※すると次回からは設定を変更せずに
炊飯／スタート ボタンを押すだけで炊飯できます。

※「ふつう」、「かため」、「やわらか」、「甘み」、「もちもち」で炊飯した場合

▼前回の設定が表示されている状態

1 **炊飯／スタート** ボタンを押す

炊飯についてのご注意

＜炊飯コースについて（お米選択／メニュー）＞

お米選択とメニューの組み合わせにより、多彩な炊き分けをしています。
組み合わせによっては、炊飯できない（セットできない）メニューがありますので、ご注意ください。

お米の種類	メニュー									
	ふつう	かため	やわらか	おかゆ	高速	炊込み おこわ	すしめし	カレー用	甘み	もちもち
白米	◎	◎	◎	●	○	○	●	●	◎	◎
無洗米	◎	◎	◎	●	○	○	●	●	◎	◎
玄米	◎	◎	◎	●	炊飯できません					
発芽玄米	○	○	○	●						
分づき・胚芽	◎	◎	◎	●	○	○	●	●	◎	◎
雑穀	○	○	○	●	炊飯できません					

◎：可変圧力炊飯（おどり炊き）（1.2気圧 ⇔ 1.0気圧　約105℃ ⇔ 約100℃）　○：高圧炊飯（1.2気圧 約105℃）　●：常圧炊飯（1.0気圧 約100℃）

＜炊飯中にやむを得ず外ぶたを開閉するとき＞

⚠警告

1. 蒸気ガイドの近くに人がいないことを確認してください。
2. 切／とりけし ボタンを押して、炊飯を中止します。

※蒸気が、蒸気口から勢いよく出ますので注意してください。

3. 約4分間待ち、蒸気が出ないことを確認してから **フックボタン**を押します。

※ 切／とりけし ボタンを押した直後に外ぶたを開けると、やけどをする恐れがあります。

- 炊飯を続けるときは、「**ごはんの炊きかた**」*1* からやりなおしてください。

※**この場合一度炊飯を中止することになりますので、炊飯時間が長くなったり、うまく炊けないことがあります。**

＜ごはんの炊き上がりについて＞

- 内釜の底にキツネ色のおこげができることがあります。
- 「炊込み／おこわ」の場合は、調味料を加えるためおこげができます。

＜やむを得ず連続して炊くときは＞

- 本体をよく冷ましてから炊飯してください。
熱いまま、連続で炊飯するとうまく炊けません。

＜使用中に停電になったときは＞

（途中でさし込みプラグを抜いたり、電源ブレーカーが切れた場合も含みます。）

- **瞬間的な停電のときは、停電前の状態にもどります。**
- **停電時間が長いときは、再び通電されると次のようになります。**

炊飯中	炊飯を続けます。 うまく炊けないことがあります。 残り時間が少ない場合には、保温になることがあります。
保温中	保温を続けます。

※**予約（タイマー）炊飯の場合**、開始時刻をすぎているときは、すぐに炊き始めます。予約時刻どおりに炊けないことがあります。
予約時刻について詳しくは、P.20 をご覧ください。

＜「炊込み／おこわ」の最大炊飯量について＞

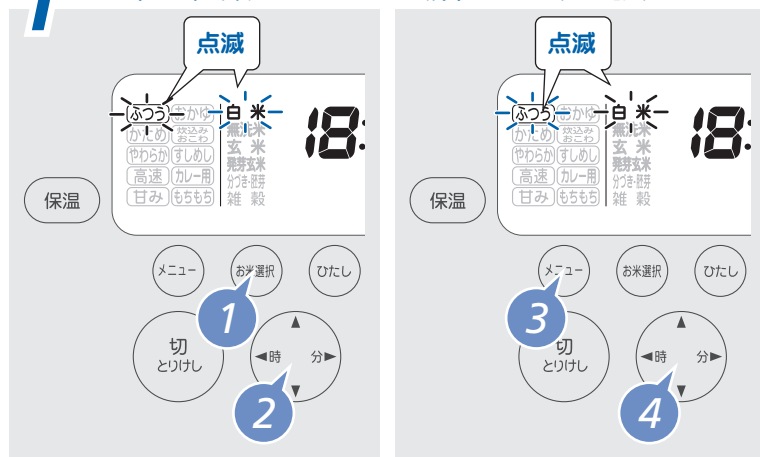
- 「炊込み／おこわ」の場合、具を加えるため最大炊飯量が少なくなります。（**3カップまで**）

※指定の容量を守らないと、ふきこぼれの原因になります。

使いかた

ひたし炊きをする

ひたし時間を設定して炊飯します。
設定したひたし時間が経過すると自動で炊飯を始めます。

1 お米の種類／メニュー（炊きかた）を設定する

1 お米選択 ボタンを押す
2 コントロール キーでお米の種類を選ぶ

3 メニュー ボタンを押す
4 コントロール キーでメニューを選ぶ

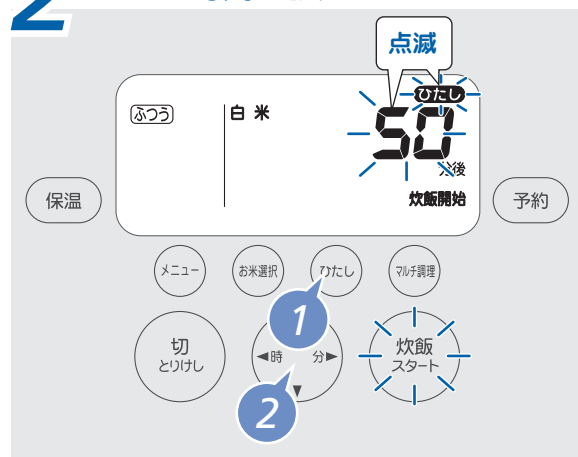
※お米の種類は お米選択 ボタンを押しても選択できます。
　メニューは メニュー ボタンを押しても選択できます。

※お米の種類により選べるメニューが異なります。詳しくは、P.16 をご参照ください。

※点滅しているお米の種類・メニューが選択されます。

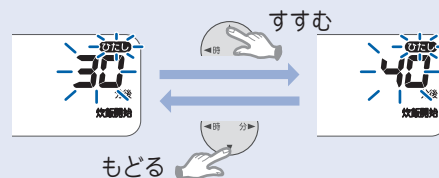
※メニューを間違えるとふきこぼれたり、うまく炊けないことがあります。

※「ふつう」「かため」「やわらか」「甘み」「もちもち」で炊飯すると、その設定を記憶しています。次回も同じ設定で炊飯するときは設定をなおす必要がありません。（ 炊飯／スタート ボタンを押すだけで、前回と同じ設定で炊飯を開始します。）

2 ひたし時間を設定する

（ひたし時間を50分に設定する場合）

1 ひたし ボタンを押す

2 コントロール キーでひたし時間を設定する

- ひたし時間が表示されます。
- 「▲」「▼」を押すと10分単位で変わります。10分～60分のあいだで設定できます。

※一度ひたし炊き設定をすると、次回からは ひたし ボタンを1回押すだけで前回設定したひたし時間で炊飯できます。

※60分以上のひたし時間は、予約（タイマー）炊飯で設定してください。

3 ひたし炊飯スタート

炊飯開始までの時間を表示

ふつう　白 米　ひたし 50 分後 炊飯開始

点滅→点灯

保温　予約

メニュー　お米選択　ひたし　マルチ調理

切 とりけし　◀時　分▶　炊飯 スタート

点滅→消灯

50分後、炊飯がスタートすると…

残り時間を表示

ふつう　白 米　約 40 分後 できあがり

消灯

保温　予約

メニュー　お米選択　ひたし　マルチ調理

切 とりけし　◀時　分▶　炊飯 スタート

点灯

❶ 炊飯／スタート ボタンを押す

▶ 予約 ボタンが**点滅から点灯**に変わり、炊飯／スタート ボタンが**消灯**すると、ひたし炊飯を始めます。

▶ 表示部には、炊飯までの残り時間を表示します。

▶ 炊飯が始まると、予約 ボタンが**消灯**し、炊飯／スタート ボタンが**点灯**します。

※内釜が入っていないとブザー音でお知らせします。（ひたし炊きを受け付けません。）
※炊飯中の「カチャカチャ」音は、圧力調整をしている音です。（故障ではありません。）
※炊飯中は、勢い良く蒸気口から大きな音とともに蒸気が出ますので注意してください。（可変圧力炊飯の音で故障ではありません。）
※炊飯中及び炊飯直後は、外ぶたや蒸気ガイド、フレームの金属面が熱くなることがあります。（故障ではありません。）

ひたし炊き設定後に現在時刻を知りたいときは！！

、予約 または ひたし を押す

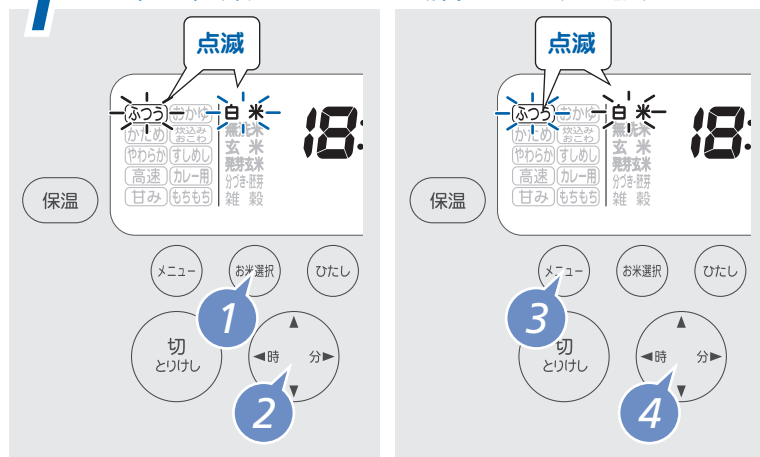
現在時刻が、約2秒間表示されます。

使いかた

予約炊飯のしかた

予約設定した時刻に炊き上がります。
希望する予約時刻を2通り設定できるので、「朝炊き上がり」と「夕方炊き上がり」など 予約1 、予約2 を使い分けると便利です。

※予約炊飯の設定前に現在時刻を確認してください。
現在時刻がずれていると、予約炊飯が予約どおりに炊けません。正しく合わせなおしてください。P.10

1 お米の種類／メニュー（炊きかた）を設定する

1 お米選択 ボタンを押す
2 コントロール キーでお米の種類を選ぶ

3 メニュー ボタンを押す
4 コントロール キーでメニューを選ぶ

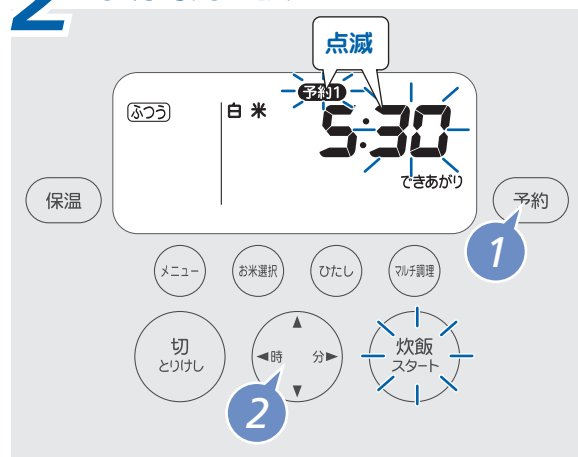
※お米の種類は お米選択 ボタンを押しても選択できます。
メニューは メニュー ボタンを押しても選択できます。

※お米の種類により選べるメニューが異なります。詳しくは、P.16 をご参照ください。

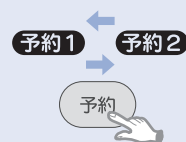
※点滅しているお米の種類・メニューが選択されます。

※お米の種類・メニューによっては予約炊飯をオススメできません。（「炊込み／おこわ」など具や調味料の入るものは予約炊飯しないでください。具がいたんだり、調味料が沈殿して炊けないことがあります。）

※「ふつう」「かため」「やわらか」「甘み」「もちもち」で炊飯すると、その設定を記憶しています。次回も同じ設定で炊飯するときは設定をなおす必要がありません。（ 炊飯／スタート ボタンを押すだけで、前回と同じ設定で炊飯を開始します。）

2 予約時刻を設定する

1 予約 ボタンを押し、予約1 または 予約2 を表示する

2 コントロール キーで予約時刻を設定する

● 予約 ボタンを押すたびに以下のように切り替わります。

● 「◀ 時」で時桁を「分 ▶」で分桁を合わせます。
「▲」（すすむ）／「▼」（もどる）で予約時刻を合わせます。
時桁は1時間単位で、分桁は10分単位で変わります。

※予約の時間は、12時間以内にしてください。長時間の予約は、長い時間お米を水に浸すことになり、室温や気温が高いとき、ニオイがでることがあります。

※予約炊飯をすると、ごはんがやわらかめに炊き上がったり、おこげができることがあります。

3 予約炊飯スタート

予約時刻を表示

ふつう　白 米　予約1　5:30　できあがり

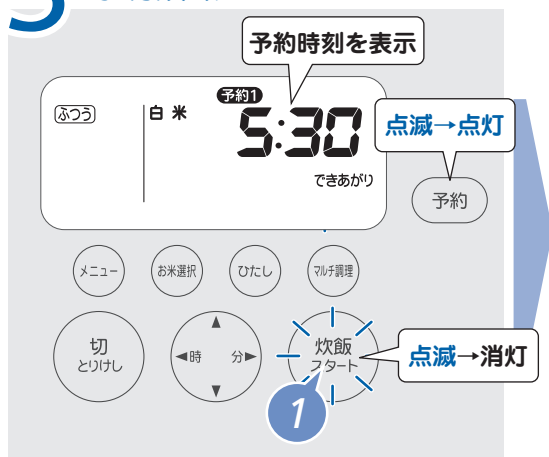
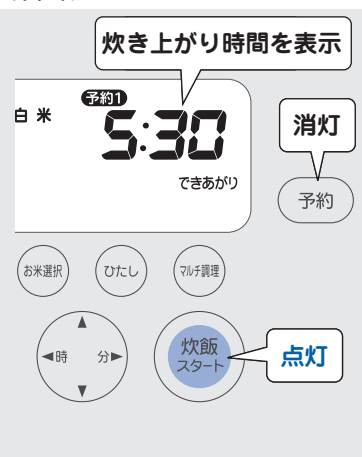
点滅→点灯

予約

メニュー　お米選択　ひたし　マルチ調理

切 とりけし　◀時　分▶　炊飯 スタート

点滅→消灯

1

炊飯がスタートすると…

1 炊飯／スタート ボタンを押す

▶ 予約 ボタンが点滅から点灯に変わり、炊飯／スタート ボタンが消灯し、予約した時刻が表示されます。

▶ 炊飯が始まると、予約 ボタンが消灯し、炊飯／スタート ボタンが点灯します。

※水温・室温・お米の量・水かげん・電圧によっては、予約時刻どおりに炊き上がらないことがあります。

※予約炊飯終了のメロディ音を消すことができます。P.8

※内釜が入っていないとブザー音でお知らせします。（予約炊飯を受け付けません。）
※炊飯中の「カチャカチャ」音は、圧力調整をしている音です。（故障ではありません。）
※炊飯中は、勢い良く蒸気口から大きな音とともに蒸気が出ますので注意してください。（可変圧力炊飯の音で故障ではありません。）
※炊飯中及び炊飯直後は、外ぶたや蒸気ガイド、フレームの金属面が熱くなることがあります。（故障ではありません。）

＜予約時刻について＞

- 予約時刻と現在時刻の差が下の表のときは、予約炊飯できません。すぐに炊飯を始めます。

お米選択 / メニュー	白米、無洗米、分づき米／胚芽米
ふつう･かため･やわらか	1時間10分未満
高　速	1時間10分未満
お か ゆ	2時間未満
すしめし	1時間10分未満
カレー用	1時間10分未満
もちもち	1時間10分未満
甘　み	1時間10分未満

お米選択 / メニュー	玄米
ふつう･かため･やわらか	1時間30分未満
お か ゆ	2時間未満

お米選択 / メニュー	発芽玄米、雑穀
ふつう･かため･やわらか	1時間10分未満
お か ゆ	2時間未満

＜予約スタート後に 予約時刻を変えたい場合は＞

一度 切／とりけし ボタンを押してから、設定しなおしてください。

予約スタート後に現在時刻を知りたいときは！！

、 または を押す

現在時刻が、約2秒間表示されます。

炊込みごはんとおこわの炊きかた

むらし中に具材を入れる炊きかた

炊飯の初めから具材を入れると、具材が固くなったり、縮んだり、色が悪くなったりすることがあります。
むらしの途中で具材を入れると、きれいにおいしく仕上がります。

※具材は火が通りやすいように小さく切って、さっと湯通ししてからお使いください。
※具材を煮ているときなど水気がある場合は、水気を切ってから具材を入れてください。
※ふたを開けるときは、蒸気に注意してください。

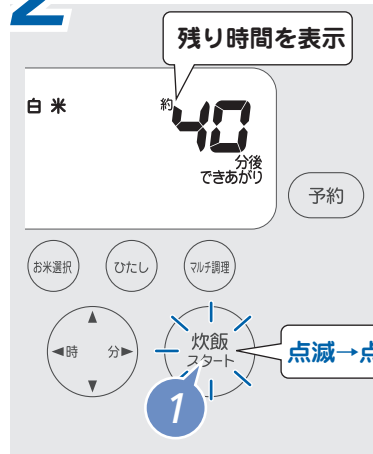
1 炊飯準備

内釜にお米とだし（合わせ調味料）を入れ、炊飯器本体にセットする

お米の種類を選択し、メニューを「炊込み／おこわ」に設定する

詳しくは P.13の1をご参照ください。

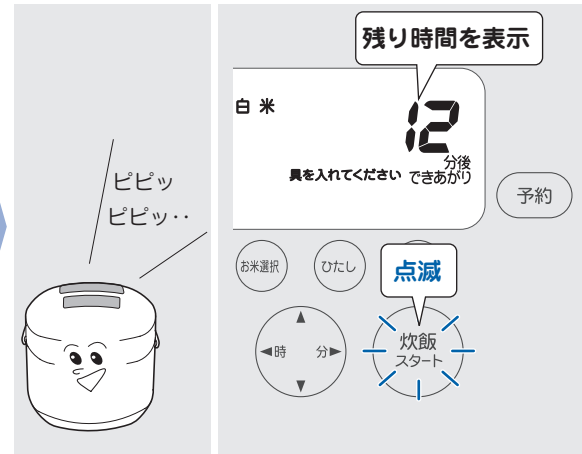
※メニューを間違えるとふきこぼれたり、うまく炊けないことがあります。
※「炊込み」、「おこわ」によって水位線が異なります。P.27
※このときは、まだ具材は入れません。

2 炊飯スタート

1 炊飯／スタート ボタンを押す

▶ 炊飯／スタート ボタンが点滅から点灯に変わり、炊飯を開始します。

▶ 炊き上がりまでの残り時間を表示します。
表示時間は、目安です。季節（水温・室温）・水かげん・お米の量・電圧などにより変わります。

※内釜が入っていないとブザー音でお知らせします。
（炊飯できません。）

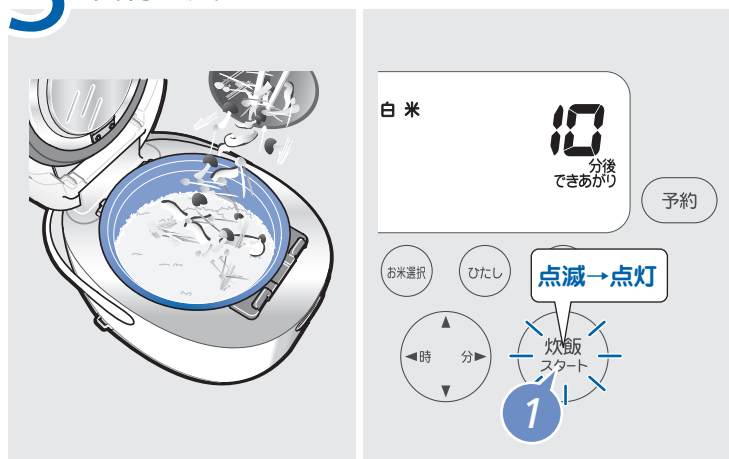
炊飯が経過し、残り12分になると

▶ 炊飯が経過してむらしに入り、表示が「12分後」になると「ピピッ、ピピッ‥」と音が鳴り、炊飯／スタート ボタンが点滅します。

※メニューを「炊込み／おこわ」に合わせていないと、お知らせ音は鳴りません。
※市販の炊込みごはんの素などを始めから入れて炊飯する場合も、残り12分でお知らせしますが、そのまま炊飯終了までお待ちください。

具材を入れるタイミング

ピピッ
ピピッ
白米
12
分後
具を入れてください
できあがり

炊 飯 中

使いかた

3 具材を入れる

外ぶたを開けて、具材を入れる

外ぶたを閉め、

1 炊飯／スタート ボタンを押す

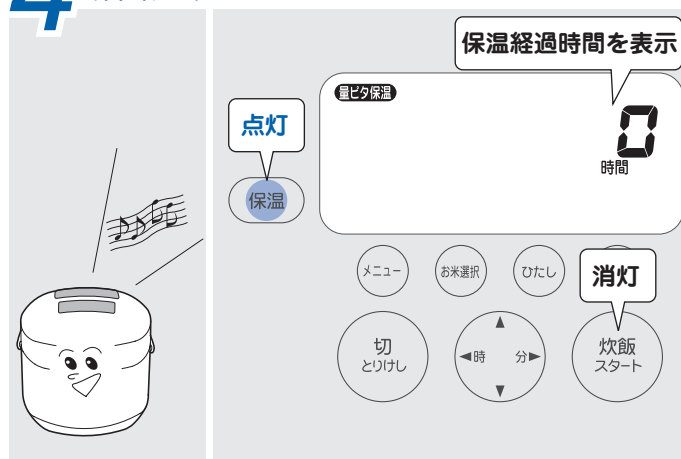
▶ 炊飯／スタート ボタンが**点滅から点灯**に変わり、むらしを続けます。

※ 炊飯／スタート ボタンを押すと**点滅から点灯**に変わりますが、押さなくても2分後には**点灯**に変わります。

※外ぶたを開けるときに、蒸気が出ますので注意して具材を入れて下さい。

具材を入れる（2分以内）

むらし中（約17分）

4 炊飯が終わったら

▶ ごはんが炊き上がるとメロディ音がなり、自動的に量ピタ保温に切り変わります。

▶ 保温 ボタンが**点灯**し、表示部に「量ピタ保温」と保温経過時間を表示します。

※炊飯が終わったらすぐにごはんをほぐしてください。

※**「炊込み」「おこわ」は保温しないでください。**
具材がいたみやすく、ニオイの原因になります。

炊込みやおこわを炊飯中に現在時刻を知りたいときは！！

、予約 または ひたし を押す

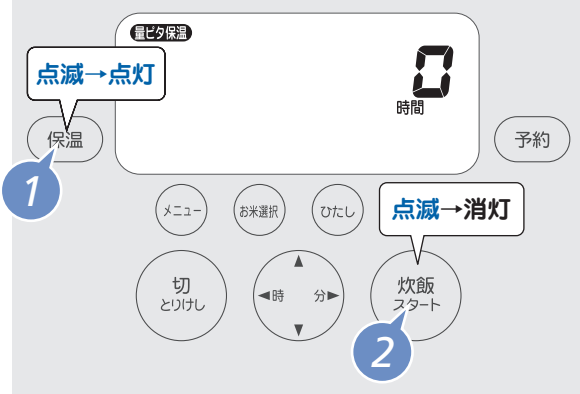
現在時刻が、約2秒間表示されます。

使いかた

保温について

量ピタ保温

保温量に合わせて自動的に最適な加熱をして、黄ばみ／乾燥やニオイを抑え、長時間、炊き上がりのうまみをキープします。（量ピタ保温機能）
通常は、炊飯が終わると自動的に「量ピタ保温」になります。

1 保温「切」の状態から量ピタ保温を設定する

① 保温 ボタンを押し、量ピタ保温 を表示する

② 炊飯／スタート ボタンを押す

▶ 保温 ボタンが**点滅から点灯**に変わり、炊飯／スタート ボタンの**点滅が消灯**すると「量ピタ保温」を始めます。

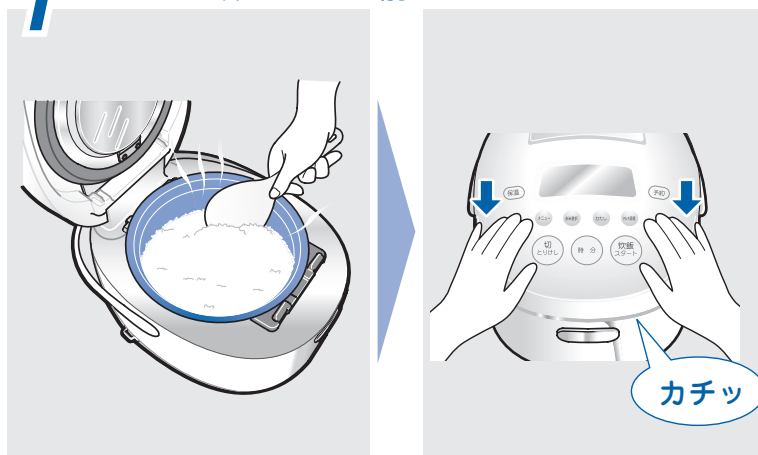
▶ 表示部に「量ピタ保温」、保温経過時間が表示されます。

※保温経過時間が30時間を超えると、表示部は現在時刻表示にもどります。（保温は続けます。）

※内釜が入っていないとブザー音でお知らせします。（保温できません。）

おやすみ保温

おやすみ保温は「量ピタ保温」より低めの温度で保温します。おやすみ中（就寝中）など特に長時間保温するとき、ごはんのパサつきを抑えます。
8時間後、自動的に「量ピタ保温」にもどります。

1 おやすみ保温にする前に

保温中のごはんをほぐし、平らにならす

外ぶたを閉める

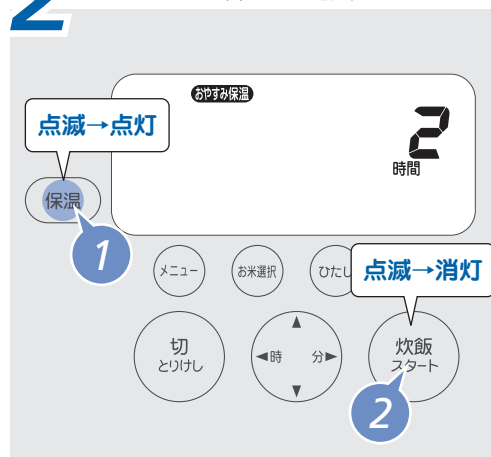
※保温中は、表示部に「量ピタ保温」が表示され、保温 ボタンが**点灯**しています。

※少量の場合は、ごはんを中央に寄せてください。

メニューと保温について

		メニュー									
		ふつう	かため	やわらか	おかゆ	高速	炊込み おこわ	すしめし	カレー用	甘み	もちもち
お米の選択	白　米	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
	無洗米	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
	玄　米	×	×	×	×	炊飯できません					
	発芽玄米	×	×	×	×						
	分づき米／胚芽米	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	雑　穀	×	×	×	×	炊飯できません					

○：保温できます。　×：保温しないでください。（ニオイや黄ばみ・パサツキの原因となります。また、内なべ内面フッ素樹脂が傷ついているとふくれやはがれの原因となります。）

2 おやすみ保温を設定する

1 保温 ボタンを押し、おやすみ保温 を表示する

2 炊飯／スタート ボタンを押す

▶ 保温 ボタンが**点滅から点灯**に変わり、炊飯／スタート ボタンの**点滅が消灯**すると「おやすみ保温」を始めます。

▶ 表示部に「おやすみ保温」、保温経過時間が表示されます。

▶ 8時間後、自動的に「量ピタ保温」に切り替わります。

▶ 表示部は引き続き、保温経過時間を表示します。（おやすみ保温の8時間も含まれています。）

● 保温 ボタンを押すたびに以下のように切り替わります。

※おやすみ保温を開始しても、保温経過時間は保温開始時（炊き上がり直後）からの経過時間を表示します。

※保温経過時間が30時間以上のときは、おやすみ保温できません。

※おやすみ保温開始後8時間以内であっても、保温経過時間が30時間を超えると、自動的に保温にもどります。（表示部は、現在時刻表示にもどります。）

<保温のごはんをおいしく食べるために>

- 炊きあがったらすぐにほぐします。（余分な水分が逃げ、ふっくらおいしくなります。）
- しゃもじを入れたまま、保温しないでください。（雑菌が入り、ニオイの原因となります。）
- 少量のごはんを保温する場合は、中央に寄せて保温します。（乾燥やべちゃつきを抑えます。）
- 保温のときニオイが気になる場合は、「クリーニング機能 P.30」をお勧めします。
- 保温中に 切／とりけし ボタンを押すと保温が取り消されます。再度保温にすると、保温経過時間は、0から表示します。
- 冷やごはんのあたためなおしは、しないでください。（ニオイの原因となります。）

黄ばみやニオイの原因となりますので、2回以上くり返して、おやすみ保温をしないでください。

一度に大量に炊いて長時間保温するよりも、少量でその都度炊くほうがおいしく食べられ、節電にもなります。

⚠注意

保温中は、フレームの金属面が熱くなることがあります。
（故障ではありません。）

保温中に現在時刻を知りたいときは！！

、またはを押す

現在時刻が、約2秒間表示されます。

マルチ調理について

いろいろなマルチ調理の作り方について詳しくは、別冊の「レシピブック」をご覧ください。

お好みの温度と時間で、いろいろな調理ができます。
例 プリン、蒸しパン、温泉卵、豆腐、ヨーグルト、煮物など

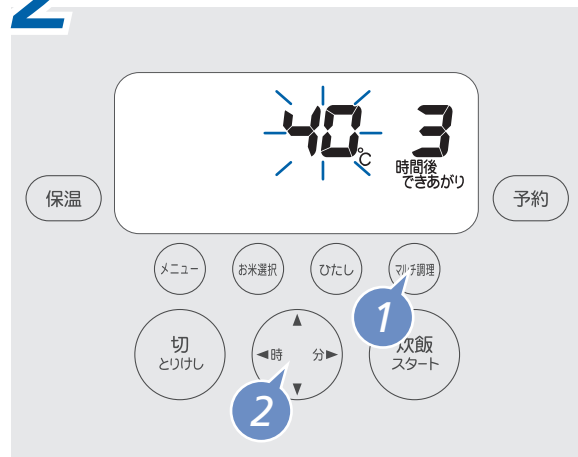
※必ず、「マルチ調理」に合わせて調理してください。他のメニューでは、ふきこぼれたり、うまく調理ができません。
※この取扱説明書と別冊のレシピブックに記載されていない調理には使用しないでください。

1 材料を入れる

内釜に調理する材料を入れる

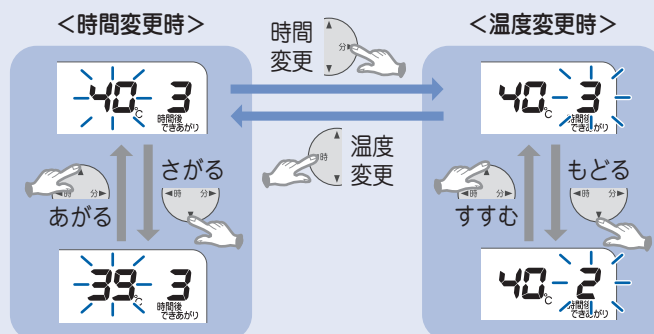
外ぶたを閉める

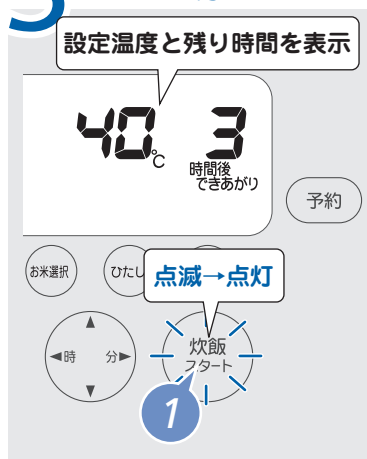
※具体的な材料の入れかたは P.26 をご覧ください。
※むし板の上や内釜の中に、背の高い器や調理物を入れると外ぶたが閉らなくなりますので、高さに注意してください。
※内釜には、陶器や金属の器などは入れないでください。内釜の内面のフッ素樹脂をいためます。
※内釜の内面の『ここまで』線以上に、水や調理物を入れないでください。ふきこぼれの原因になります。
※内ぶたを取り付けていないと、外ぶたは閉まりません。

2 調理温度と調理時間を設定する

1 マルチ調理 ボタンを押す

▶調理温度が点滅し、調理時間が表示されます。

2 コントロール キーで 調理温度と調理時間を合わせる

- 「◀」「▶」で設定する項目を選びます。
  「▲」「▼」で時間、温度を設定します。

※点滅している項目を変更できます。
※調理温度は35℃～100℃の範囲で合わせることができます。（ただし、91℃～99℃は設定できません。）
※調理時間は1分～10時間の範囲で合わせることができます。（1分～59分までは1分単位で、1時間～10時間までは1時間単位で合わせられます。）
※ コントロール キーを長押しすると時間、温度を早く変更することができます。

3 マルチ調理スタート

1 炊飯／スタート ボタンを押す

▶ 炊飯／スタート ボタンが**点滅から点灯**に変わり、マルチ調理を開始します。

▶ 調理温度は合わせた温度を、調理時間は出来上がりまでの残り時間を表示します。

▶ 出来上がったらメロディ音がなります。

※出来上がったら調理物は早めに取り出してください。そのまま放置すると、余熱で調理物の出来ばえがかわります。

※調理物を取り出す時は、内釜や調理物が高温になっていますので、やけどをしないように注意してください。

<マルチ調理の際のご注意>

- 調理中に内釜の中の水がなくなると「dry」（dry）を表示して、調理が終わります。続けて調理する場合は、切／とりけし ボタンを押し、水を加えてから再度**2**、**3**の手順で調理してください。
- 調理物を炊飯器内で保温、保存しないでください。ニオイの原因になります。
- 内釜に調理物を入れての保管、保存はしないでください。
  内面のフッ素樹脂をいためる原因になりますので、別の容器に移し替えてから保管、保存してください。
- 付属のレシピブックにある調理温度と調理時間は目安です。室温や材料によっては、出来上がりが変わります。
  出来上がりの具合を変えたい場合（硬さ、やわらかさ、固まり具合など）は、お好みで調理温度と調理時間を調節してください。
- マルチ調理のあとに、炊飯器内や内釜のニオイが気になる場合は、「クリーニング機能 P.30 」をお勧めします。
- むし調理をする場合は、必ず付属のむし板を使ってください。
- 付属のむし板を他の調理器や他の用途に使わないでください。むし板の変形・変色の原因となります。
- 分量の増える「煮豆」などの豆類の料理や、皮の付いたトマトを煮るなどの調理はしないでください。

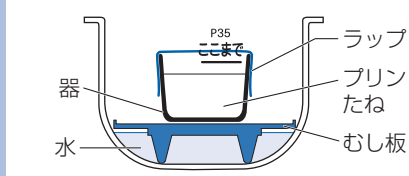
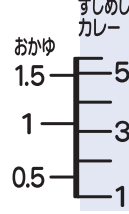
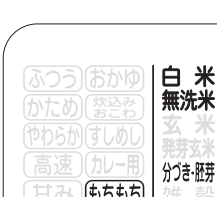
マルチ調理中に現在時刻を知りたいときは！！

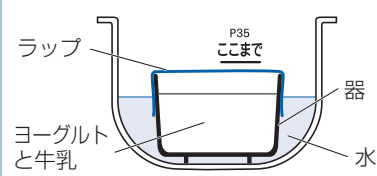
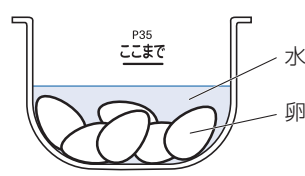
◀時 分▶、予約 または ひたし を押す

現在時刻が、約2秒間表示されます。

材料の入れかた

例A プリンを作る場合（蒸しパンなど）

P35 ここまで / ラップ / プリンたね / 器 / 水 / むし板

例B ヨーグルトを作る場合（甘酒、豆腐、煮物など）

ラップ / P35 ここまで / 器 / ヨーグルトと牛乳 / 水

例C 温泉卵を作る場合

いろいろな炊きかた

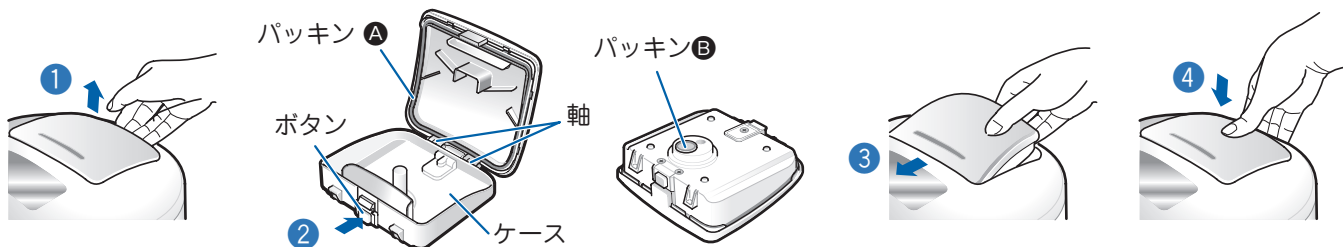
炊きかたの種類	表示画面	水かげん	ワンポイントアドバイス
おかゆ	ふつう **おかゆ** かため 炊込み おこわ やわらか すしめし 高速 カレー用 甘み もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	おかゆ 1.5 1 0.5 / すしめし カレー 5 3 1	水位線は、**全がゆ用**です。 ＊お好みで水加減してください。 目安は、全がゆ　米：カップ1/2 水：水位目盛0.5（おかゆ） 五分がゆ　米：カップ1/2 水：水位目盛1　（おかゆ） ※あまり水をたくさん入れるとふきこぼれます。
炊込み	ふつう おかゆ かため **炊込み おこわ** やわらか すしめし 高速 カレー用 甘み もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	白米 無洗米 発芽玄米 5 3 1 0.5 / おこわ 3 1	お米は、炊飯する直前まで水につけておきます。 ＊しょうゆ、塩などの調味料は、直接内釜に入れずにだしや水と予めまぜておいて､炊飯直前に内釜の水位線まで加えます。具材は小さめに切ってください。 ＊おこわのもち米とうるち米（普通に食べている米）の割合は、お好みで変えてください。 **お好みで炊きかたが選択できます!!** ●炊飯する直前に具材を入れる炊きかた　P.11 ●むらし中に具材を入れる炊きかた　P.21
おこわ	ふつう おかゆ かため **炊込み おこわ** やわらか すしめし 高速 カレー用 甘み もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	白米 無洗米 発芽玄米 5 3 1 0.5 / おこわ 3 1	（同上）
すしめし（すしめし用のごはんを炊く）	ふつう おかゆ かため 炊込み おこわ やわらか **すしめし** 高速 カレー用 甘み もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	おかゆ 1.5 1 0.5 / すしめし カレー 5 3 1	粘りが少なく、しゃっきりしたすしめしに適した炊き上がりになります。 ＊粘りが強いお米の場合は、「古米」をまぜると粘りが少なくなります。
カレー（カレー用のごはんを炊く）	ふつう おかゆ かため 炊込み おこわ やわらか すしめし 高速 **カレー用** 甘み もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	おかゆ 1.5 1 0.5 / すしめし カレー 5 3 1	粘りが少なく､あっさりした少しかためのごはんに炊き上がります。 ＊カレー用ごはんには、「インディカ米」も違った食感で味わえます。 ＊カレー用には、粘りの少ない米が適しています。
高速	ふつう おかゆ かため 炊込み おこわ やわらか すしめし **高速** カレー用 甘み もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	白米 無洗米 発芽玄米 5 3 1 0.5 / おこわ 3 1	炊飯時間の短縮を優先させています。（かたさの調節は選べません。） ＊ごはんが少しかためになったり、おこげができることがあります。 ＊あらかじめお米を水につけておくと、かたさもやわらぎます。 ＊保温になっても、しばらく蒸らしておくと、かたさがやわらぎます。
甘み	ふつう おかゆ かため 炊込み おこわ やわらか すしめし 高速 カレー用 **甘み** もちもち 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	白米 無洗米 発芽玄米 5 3 1 0.5 / おこわ 3 1	お米の持つ、本来の甘み成分を十分に引き出して、ひと味違う甘みのあるごはんに炊き上がります。
もちもち	ふつう おかゆ かため 炊込み おこわ やわらか すしめし 高速 カレー用 甘み **もちもち** 白米 無洗米 玄米 発芽玄米 分づき・胚芽 雑穀	白米 無洗米 発芽玄米 5 3 1 0.5 / おこわ 3 1	弾力のあるもちもちした炊き上がりになります。 ＊おねば層が厚いので冷めてもおいしく、お弁当や冷凍保存にも適しています。

お手入れのしかた

＊炊飯・保温のあと、毎回お手入れしてください。
さし込みプラグを抜いて、炊飯器本体・フレーム部・内ぶた・うまみ循環ユニット・内釜・蒸気ガイドが冷めてから、必ずお手入れしてください。
みがき粉、たわし、ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
内釜・内ぶた・蒸気ガイドを食器洗い機で洗わないでください。（キズ・変形・変色の原因になります。）
お手入れ後は、内ぶた、うまみ循環ユニット、蒸気ガイド、しゃもじ受けを正しく取り付けてください。

蒸気ガイド（外ぶた上面）

お手入れ **水洗いします。**

① 図のように蒸気ガイド後方❶を上向きに引っ張ってはずします。
② ケース前面のボタン❷を押して開き、水洗いします。
※パッキンは、はずさないでください。
※パッキンⒶがはずれた場合は、ガイドに添って確実に取り付けてください。
パッキンⒷがはずれた場合は、さし込んでください。パッキンがはずれた状態で炊飯すると、蒸気もれの原因になります。
③ 後ろの軸を合わせて、ケースを閉じ、本体に取りつけます。
④ 蒸気ガイド前方❸を手前方向にさし込み、後方❹を下向きに押して取り付けます。

炊飯器本体

固く絞ったふきんなどでふきとります。

調圧パッキン
はずれません。無理に押さえつけたり、引っ張らないでください。蒸気モレや外ぶたが開かなくなります。

ふたセンサー
汚れがついたときは、ふきんや綿棒などで軽く水ぶきしてください。

放熱板パッキン
はずれません。無理に押さえつけたり、引っ張らないでください。蒸気モレや外ぶたが開かなくなります。

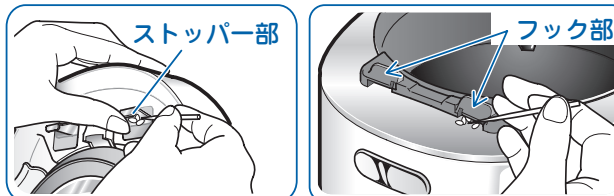
つゆ受け部
つゆがたまるときがあるので、ふきとってください。また、米つぶやごはんつぶなどが付着したまま外ぶたを閉めると、炊飯中に外ぶたが開き、やけどをする恐れがあります。

フレーム部
固く絞ったふきんなどでふきとる

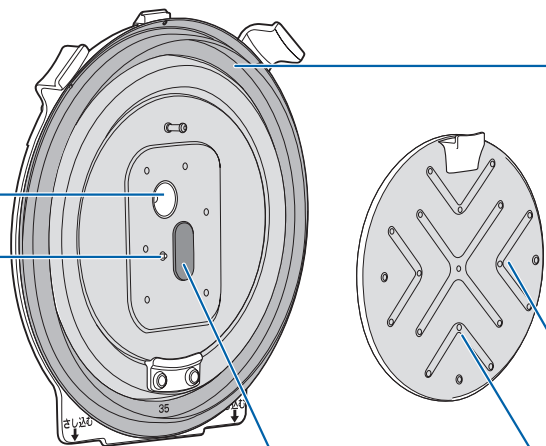
外ぶた・炊飯器本体
外ぶたをしっかり持ち、固く絞ったふきんでふいてください。
※洗剤は使わないでください。

外釜
固く絞ったふきんなどでふきとる

温度センサー
米つぶなどがこびりついたときは、細かいサンドペーパー（320番程度）で軽くみがき、固く絞ったふきんでふきとってください。

フック部・ストッパー部
米つぶやごはんつぶなどが入ったときは、ようじなどでかき出してください。
多量に入ると、外ぶたの開け閉めが固くなったり、フック部にストッパーがかからなくなり、炊飯中に外ぶたが開き、やけどをする恐れがあります。

内ぶた・うまみ循環ユニット

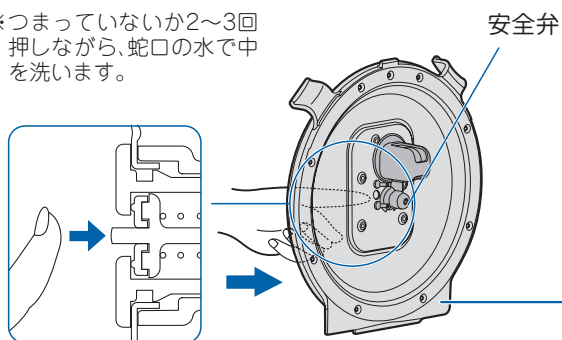
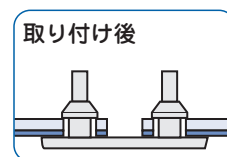
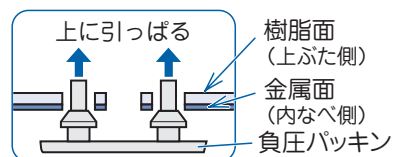
台所用中性洗剤をスポンジにつけて、傷をつけないように洗います。

※内ぶたは、スポンジ以外の固いもので洗うと表面が傷つきますが、炊き上がりには問題ありません。
※うまみ循環ユニットは、スポンジ以外の固いもので洗うとフッ素樹脂を傷つけ、ふくれやはがれの原因になります。スポンジ等で洗いにくい部分は、歯ブラシ等でお手入れしてください。
※錆の原因になりますので、必ず汚れは洗い流して、水分をふきとってください。また、うまみ循環孔についた汚れは、竹串・ようじで取り除いてから洗ってください。

内ぶたパッキン
内ぶたと一緒に洗います。
はずれませんので、引っぱらないでください。

うまみ循環ユニット
はずしかた、つけかた P.9

うまみ循環孔（20ヶ所）
うまみ循環孔にごはんつぶがつまっていないか、確認します。つまっているときは、竹串・ようじで取り除いてください。

安全弁
指で軽く2〜3回押し、スムーズに動き、軸の周囲のすき間やスプリング部にごはんつぶがつまっていないか確認します。
つまっているときは、竹串・ようじで取り除いてください。

※つまっていないか2〜3回押しながら､蛇口の水で中を洗います。

負圧パッキン
内ぶたと一緒に洗ってください。
はずれたときは向きに注意して、取り付けてください。
※取り付けにくい場合は、負圧パッキンに水、または台所用中性洗剤を少しつけると付けやすくなります。
（その後、洗剤は必ず洗い流してください。）
※負圧パッキンを取り付けないと圧力がかかりませんのでうまく炊けません。

調圧孔
調圧孔にごはんつぶがつまっていないか、確認します。つまっているときは、竹串・ようじで取り除いてください。

内ぶたのつめ
折れたり、変形していないか確認します。

付属品

台所用中性洗剤をスポンジにつけて、洗います。

使いかた

内釜（内なべ） ※純銅／アルミニウム／ステンレスの多層鋼を使っています。

台所用中性洗剤をスポンジにつけて、洗います。

外側の側面（純銅製）
底面外側中央部

お願い

■**変形させないよう注意してください。**

■純銅部分は、ご使用により色が変化することがありますが性能には影響はありません。

■外側の側面の純銅部分は、キズ付くと酸化により緑色のさびや、さびと熱による変色が発生することがありますが、性能には影響はありません。
※さびで変色した場合は酢でふいて、水洗いしてください。

■**内面のフッ素樹脂をいためないために、つぎのことをお守り下さい。**
- 泡立て器でお米を洗わない
- 付属のしゃもじを使う
- スプーンや食器類を入れない
- 酢は使わない
- 調味料を使って炊飯したときは、すぐ洗う

※フッ素樹脂に傷がつくと、ふくれやはがれの原因になります。

■使っているうちに、内面に色むらができることがありますが、衛生上は問題ありませんので、安心してお使いください。

■変形したり摩耗した場合は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

■内釜の底面外側中央部は、温度センサーに触れる大切なところです。汚れていたり、傷がついたりするとごはんがこげたりする原因になります。

■内釜でお米を洗うときは、内釜の下にふきんをしいて洗うと内釜の底面にキズが付きません。

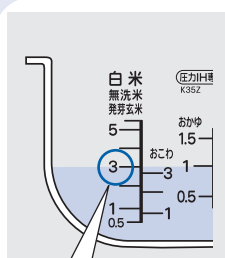
■外面にすり傷がついたりしても、炊き上がりには問題ありませんので、安心してお使いください。

■純銅を使っていますので、内釜が重たくなっています。取扱いには注意してください。
※落としたり、固い物を当てると変形して、圧力がかからなくなったり、うまく炊けません。

消耗品 内釜･内ぶたパッキン･負圧パッキン･蒸気ガイドのパッキン･その他のパッキン類･リチウム電池は、消耗品（有償）です。
- 消耗品が劣化したり、消耗品や内ぶた･うまみ循環ユニット･蒸気ガイドが損傷、または、はずして紛失したときは、そのまま使用しないでお買上げの販売店にご相談ください。有償にて交換いたします。

※内釜は内面のフッ素被膜が傷ついてはがれたとき、パッキンは弾力性がなくなり表面が白くなったり、破れたりしたときが劣化した状態です。

クリーニング機能

＊ニオイや汚れが取れにくい場合に、つぎの手順で行ってください。

内釜の白米の水位線「3」まで水を入れ、外ぶたを閉めます。

❶ **切／とりけし** ボタンと
❷ **炊飯／スタート** ボタンを
同時に押す

終了するとメロディ音が、お知らせします。
内部が冷めてから、各部をお手入れしてください。

■**おことわり**
- ニオイによっては、完全に落ちないものもあります。
- 空だきは、しないでください。（水を入れなかったり、水がない場合は、空だきになり、U73 が表示されます。）
  ※蒸気口、蒸気ガイドにふれないでください。やけどをする恐れがあります。
- 水以外（洗剤など）は、入れないでください。
- 内部が熱いうちに外ぶたを開けると、熱い蒸気が多量にでることがありますので、やけどにご注意ください。
- 途中でやめるときは 切／とりけし ボタンを押して、約4分待ってから蒸気の出ないことを確認してから外ぶたを開けてください。

炊飯量と炊飯時間

メニュー	お米選択	炊飯量	炊飯時間の目安※1	保温※2	予約炊飯※3
ふつう	白米	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約38～42分	○	○
	無洗米		約39～43分	○	○
	玄米	0.18～0.72L（1～4カップ）	約55～57分	×	○
	発芽玄米		約41～44分	×	○
	分づき・胚芽	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約41～44分	×	○
	雑穀		約41～44分	×	○
かため	白米	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約32～36分	○	○
	無洗米		約33～37分	○	○
	玄米	0.18～0.72L（1～4カップ）	約53～57分	×	○
	発芽玄米		約36～39分	×	○
	分づき・胚芽	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約35～39分	×	○
	雑穀		約35～39分	×	○
やわらか	白米	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約42～46分	○	○
	無洗米		約43～47分	○	○
	玄米	0.18～0.72L（1～4カップ）	約58～59分	×	○
	発芽玄米		約46～49分	×	○
	分づき・胚芽	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約35～39分	×	○
	雑穀		約46～49分	×	○
おかゆ	白米	0.09～0.27L（0.5～1.5カップ）	約63～67分	×	○
	無洗米		約64～68分	×	○
	玄米		約89～92分	×	○
	発芽玄米		約63～67分	×	○
	分づき・胚芽		約68～72分	×	○
	雑穀		約68～72分	×	○
高速	白米	0.09～0.72L（0.5～4カップ）	約13～22分	○	○
	無洗米		約13～24分	○	○
	分づき・胚芽		約13～24分	×	○
炊込み／おこわ（炊込み）	白米	0.18～0.54L（1～3カップ）	約39～42分	×	×
	無洗米		約40～43分	×	×
	分づき・胚芽		約43～45分	×	×
炊込み／おこわ（おこわ）	白米	0.18～0.54L（1～3カップ）	約37～39分	×	×
	無洗米		約38～40分	×	×
	分づき・胚芽		約40～42分	×	×
すしめし	白米	0.18～1.0L（1～5.5カップ）	約28～31分	○	○
	無洗米		約29～32分	○	○
	分づき・胚芽		約34～37分	×	○
カレー用	白米	0.18～1.0L（1～5.5カップ）	約29～34分	○	○
	無洗米		約30～35分	○	○
	分づき・胚芽		約35～39分	×	○
甘み	白米	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約34～41分	○	○
	無洗米		約35～42分	○	○
	分づき・胚芽		約37～43分	×	○
もちもち	白米	0.09～1.0L（0.5～5.5カップ）	約39～44分	○	○
	無洗米		約40～45分	○	○
	分づき・胚芽		約42～46分	×	○

※1　炊飯時間は、季節（水温・室温）・水かげん・お米の量・電圧などにより変わります。
　　電圧100V、室温20℃、水温18℃の場合を記載しています。
※2　○：保温できます。　×：保温しないでください。
（ニオイや黄ばみ・パサツキの原因となります。また、内なべフッ素樹脂が傷ついているとふくれやはがれの原因となります。）
※3　○：予約炊飯できます。×：予約炊飯しないでください。
（具や調味料の入るものは、具がいたんだり、調味料が沈殿して、炊けない場合があります。）

仕　様

電　　源		交流100V　50-60Hz共用
消費電力	炊飯時	1200 W（約12A）
外形寸法	最大幅	約 266 mm
	奥　行	約 335 mm
	高　さ	約 226 mm
質　　量		約 6.7 kg
コードの長さ		約 1.0 m
付　属　品		しゃもじ 1個、しゃもじ受け 1個、計量カップ 1個、むし板 1個

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

最大炊飯容量	1.0 L
区分名	B
蒸発水量	66.3 g
年間消費電力量	123.1kWh/年
一回当たりの炊飯時消費電力量	228.4 Wh
一時間当たりの保温時消費電力量	27.8 Wh
一時間当たりのタイマー予約時消費電力量	0.7 Wh
一時間当たりの待機時消費電力量	0.6 Wh

※一回当たりの炊飯時消費電力量は、白米 ふつう コース、一時間当たりの保温時消費電力量は、保温コースの時の電力量です。
※実際にお使いになる時の消費電力量は、使用頻度、使用時間、お米の量、ご使用のコース、周囲の温度などによって変化しますので、あくまでも目安としてご覧ください。
※年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電気ジャー炊飯器」の測定方法による数値です。（区分名も同法に基づいています）
※蒸発水量は、一回当たりの炊飯時に炊飯器機体外へ放出した水の質量であり、省エネ法の目標基準値を算出するために用いる数値です。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

愛情点検

このような症状はありませんか	処　置
●電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷している。 ●電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●炊飯器本体がいつもと違って異常に熱くなったり、こげくさい臭いがする。	**さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。 故障や事故防止のため、使用しないでお買上げの販売店にご連絡ください。**
●さし込みプラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。	ほこりやごみを取り除いてください。

※点検・修理について詳しくは、裏表紙のアフターサービスについてをご覧ください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。
お確かめいただいてもわからないときは、当社「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

もう一度お調べください ＼ こんな症状のときは	内ぶたを取り付け、外ぶたを確実に閉めましたか	蒸気ガイドを正しくつけていますか	水かげん、お米の量は正確ですか	メニューやお米選択を正しく選びましたか	内ぶたパッキン、負圧パッキンが劣化、損傷していませんか	内ぶたパッキンや内釜の外側・底面・温度センサーの上に汚れや米つぶなどが、こびりついていませんか	お米を十分に洗いましたか	炊飯中に外ぶたを開いていませんか	炊飯後、ごはんをよくほぐしましたか	調味料を使ったごはんではありませんか	30時間以上保温していませんか	しゃもじを入れたままの保温や冷えたごはんの保温、ごはんのつぎたしをしていませんか	さし込みプラグをコンセントから抜いたり、停電がありませんでしたか
参照ページ	9,12	7,28	11,27	16,27	28~30	6,12,28~30	11	6,12	14,24	14,16	14,24	14,24	16
炊飯中にふきこぼれる、多量の蒸気がもれる	●	●	●	●	●	●	●						
炊き上がったごはんがかたい、しんが残る、やわらかい	●		●	●	●	●		●	●				●
炊き上がったごはんがこげる				●		●	●			●			
保温中のごはんが黄ばむ、におう、かたくなる	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●

こんなとき	確認してください	処置	参照ページ
外ぶたが開きにくい	フックボタン、フック部、つゆ受け部、ストッパー部、フレーム部や内ぶたの調圧孔に米つぶなどがつまっていませんか。	米つぶなどを取り除いてください。	P.4·28·29
●外ぶたが閉まりにくい（閉まらない）または、「**カチッ**」と音がしない ●内ぶたが取付けられない	内ぶたは、正しく取り付けていますか。	内ぶたを取り付けていないと、外ぶたは閉まりません。内ぶたを取り付けてください。	P.9·11
	内ぶたのツメが折れたり、変形していませんか。	使用しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。	P.9·29
	フック部、つゆ受け部やストッパー部に米つぶなどが入っていませんか。	米つぶなどを取り除いてください。	P.28
	炊飯／スタート ボタンが、赤色の点灯になっていませんか。	**切／とりけし** ボタンを押して炊飯を中止し、約4分間待ってから、外ぶたを閉めてください。	P.16
	炊飯後のごはんをほぐしてすぐでは、ありませんか。	圧力式炊飯器のため密閉度を高くしていますので、閉まりにくく感じます。故障ではありません。	P.12
外ぶたから「ブーン」と音がなり続ける	炊飯中に外ぶたを開けていませんか。	**切／とりけし** ボタンを押し、ふたを閉めなおしてからもう一度メニューを確認し、炊飯してください。	P.16
操作ボタンを押しても受け付けない	さし込みプラグが、コンセントから外れていませんか。	さし込みプラグをコンセントにさし込んでください。	P.3·10
	内釜は、入っていますか。	内釜が入っていないと、炊飯や保温ができません。内釜を入れてください。	

こんなとき	確認してください	処　置	参照ページ
●お米選択がセットできない ●メニューがセットできない	お米選択とメニューが対応していないとセットできません。	27ページの「**いろいろな炊きかた**」、16ページの「**炊飯コースについて(お米選択／メニュー)**」の表を確認して、正しく合わせなおしてください。	P.16･27
●予約(タイマー)炊飯がセットできない ●ひたし炊きがセットできない	予約時刻と現在時刻の差が、短くありませんか。	予約時刻を確認してください。	P.20
	内釜は、入っていますか。	内釜が入っていないと、炊飯や保温ができません。内釜を入れてください。	
予約時刻どおりに炊き上がらない	現在時刻は正しくセットされていますか。	現在時刻を正しく合わせてください。 水温･室温･電圧･水かげん･お米の量によっては、予約時刻どおりに炊き上がらないことがあります。	P.10･19･20
炊飯時間が長い(短い)	お米選択・メニュー・水かげんは、間違っていませんか。	**切／とりけし** ボタンを押し、もう一度お米選択・メニュー・水かげんを確認し、設定してください。	P.11~14･31
炊飯終了音が出ない	予約炊飯終了音マーク「♪」が、表示されていませんか。	「♪」マークを消してください。	P.8
表示部がくもる	本体と外ぶたの間から蒸気がもれていませんか。	使用しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。	P.9
ラジオ、テレビに雑音が入る	炊飯器とラジオ・テレビが、近接していませんか。	距離を離してください。(目安として3m以上)	P.6
●炊飯器内部から音がする ●蒸気が勢い良く出る	炊飯中の「ブーン」音は、内部にある冷却ファンの音です。故障ではありません。 (炊飯中にファンの回転数が変化します。)		
	炊飯中の「カチャカチャ」音は、圧力調整をしている音です。故障ではありません。		
	炊飯中の「プシュー」「ゴボゴボ」音とともに蒸気ガイドから蒸気が勢いよく出ますが、可変圧力による沸とうによるもので故障ではありません。		
	炊飯中や保温中に「チリチリ」「ジージー」等の音は、IH特有の火力調整によるもので故障ではありません。		
表示部に U71 を表示した	内釜の外側(特に底の部分)、温度センサーの上に米つぶなどの異物が、こびりついていませんか。	異物を取り除いてから、**切／とりけし** ボタンを押すと表示が消え、通常に使えます。	P.28･30
	本体が充分に冷めないうちに炊飯を始めていませんか。	連続して炊飯するときは、本体を充分に冷ましてから、次の炊飯を始めてください。	P.16
表示部に U73 を表示した	クリーニングの際、水を規定量入れましたか。	**切／とりけし** ボタンを押すと表示が消え、通常に使えます。	P.30
表示部に U75 を表示した	ふきんなどがかかっていませんか。	取り除いてください。十分に冷めた後、炊飯手順に従って炊飯してください。	
表示部に dry を表示した	マルチ調理の際、水を規定量入れましたか。	**切／とりけし** ボタンを押すと表示が消え、通常に使えます。	P.26
表示部に E○○ を表示した	故障の表示です。お買上げの販売店にご連絡ください。		
さし込みプラグを抜きさししたとき火花が出る	本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。 故障ではありません。		

アフターサービスについて

保証書（別に添付しております）

- 保証書は必ず「**お買上げ日・販売店名**」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **本体の保証期間は、お買上げ日から１年間です。**
（消耗品は、対象外です。）
- **内なべ内面フッ素樹脂加工の保証期間は、お買上げ日から３年間です。保証期間内の交換は、内なべのみ対象となります。**
ただし、下記の使いかたをした場合は、保証対象外です。
  - ＊スプーンや食器などかたいものを入れたり、乗せたり、使った場合。
  - ＊内なべのお手入れの際に、金属たわしやナイロンたわしなどを使ったり、台所用中性洗剤以外の洗剤（漂白剤やクレンザー）などを使った場合。
  - ＊内なべの中で酢を使ったり、みそ汁や炊込みごはんなどを保温した場合。
  - ＊内なべをガス火にかけたり、電磁調理器・電子レンジなどに使用した場合。
  - ＊食器洗浄機や食器乾燥器などを使用した場合。
  - ＊お買上げ後の落下や、輸送などで生じたへこみや変形がある場合、及び故意に傷つけた場合。
  - ＊その他、取扱説明書・本体ラベルなどの記載事項にそわない使いかたをした場合。

修理を依頼されるときは

- **保証期間中の修理**
保証書の記載内容により、お買上げの販売店が修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。
- **保証期間が過ぎたあとの修理**
修理により使用できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このジャー炊飯器の補修用性能部品を**製造打切後、6年**保有しています。
性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、お買上げの販売店、またはもよりの当社「お客さまご相談窓口」（別紙または右記）にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

■まずはお買上げの販売店へ…
家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談
<三洋電機株式会社　お客さまセンター>

受付時間：（365日）９：00～18：30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は **大阪（06）-6994-9570** におかけください。
※郵便またはＦＡＸでご相談される場合
三洋電機株式会社　お客さまセンター
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪　（06）6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談
<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00～18:30
土曜･日曜･祝日･当社休日　9:00～17:30

修理相談窓口		
東コールセンター	関東・甲信越地区	050－3116－2222 東京（03）5302－3401
	北海道地区	050－3116－2333
	東北地区	050－3116－2444
西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050－3116－2555 大阪（06）4250－8400
	中部地区	050－3116－2666
	中国地区	050－3116－2777
	九州地区	050－3116－2888
沖縄地区		098－944－5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00～12:00、13:00～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談
<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30
（日曜、祝日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。
最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>
お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。
なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

══お客さまメモ══
お買上げの際に記入しておいてください。お問い合わせなどのときに便利です。

品　　番	ECJ-XV10
お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ販売店名	 電　話（　　　）　　－

1RD6P10156800 (0708)

三洋電機株式会社
鳥取三洋電機株式会社
ホームアプライアンス事業部
〒680－8634　鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地